

**よどまち さーち**  
木川編  
住みたい・住み続けたい木川

まちさ〜ち

- ◆人口:11,323人 ※平成26年9月末時点の統計値
- ◆面積:約0.52km<sup>2</sup> (木川南地域の一部を含む)
- ◆主な施設:淀川消防署、東淀川税務署

美しいハイモニーがひろがります



地域で考え実施・検証! 防災訓練

昨年は防災リーダーから避難所運営ゲーム(HUG)を実際の訓練に取り入れる提案があり、地活協の会議でアイデアを出し合い実施しました。地域の方々が避難所に押し寄せた場合に、スムーズに受け入れや指示ができるかなどを訓練しました。講堂では、小学校に備蓄している物資やプライベートルームなどが展示されました。また防災訓練を実施した後、「対応したことが正しかったか?」等の検証会議を行いました。実際に災害が起こった時に対応がスムーズに行えるように、繰り返し防災訓練と検証会議を行うことが大切だと考えています。

今年の防災訓練は、9:00~14:00です

今年の防災訓練は、11月8日(日)の9:00~14:00に木川小学校で開催しま



▲火災発見! 消火開始!

す。昨年までのように開催時間帯を対象を分けないので注意して下さい。今年は2年前にも参加いただいた地元企業である太陽工業株式会社が防災展示等予定しており、地域で計画を練っているとこです。参加をお待ちしています。

木川地域の特徴

木川地域は、古くは田んぼが多く存在し、現在も昔ながらの民家があり、下町の風情を色濃く残す地域です。現在は、淀川消防署や区役所も隣接しており、淀川区の中央部に位置する住宅地です。

5大事業のひとつ、敬老会

木川では5大事業と呼ばれる「社明運動」「敬老会」「盆踊り」「防災訓練」「もちつき大会」があります。10月に開催される敬老会は、踊りや演舞・小学校によるコーラス・音楽クラブ、鼓組の太鼓など約13組の演目があり、地域活動のお披露目の場としても、大変盛り上がります。今年は10月25日(日)13時から木川小学校で開催されます。

【木川地域活動協議会】

事務所:木川憩の家  
住所:淀川区木川西 3-3-22  
☎6390-8484



中村 順会長から

木川地域では、「自分ができること」を役割にして、それぞれが活動しています。地域のために小学校やPTA等様々な立場の方々が協力してくれているので、助かっています。これからも地域の方々と繋がりをもって、支え合えればと考えています。

スピード

チャレンジ

それいけ、まさふみ!

淀川区長 榊 正文

このままで良いですか? 税金の使い道。

~ごみの回収方法から変わり始めています~

ごみの回収は行政の責務ですが、ごみの種類ごと、月何回回収されているか、区民の皆様は気にされたことがありますか?実は大阪市では今年4月から、古紙・衣類の行政回収が「月2回」から「週1回」に倍増しました。毎週捨てるのができて、大変便利ですね。しかし、そこには大勢の公務員と多額の税金が投入されています。

そこで、回収を月何回にするか?それで浮いたお金をどのように使うか?こうしたことを地域の住民で決められたら、良いと思いませんか?こうした考えに立って、6月以降淀川区の全18地域中4地域で【古紙・衣類のコミュニティ回収】がスタートしました。野中、木川南、十三、東三国の4地域です。

淀川区のコミュニティ回収では、収集回数を地域で決められますし、収集した古紙・衣類を回収業者に売ることができます。その売り上げは地域活動の財源になります。さらに、淀川区では今年度特別に奨励金制度を創っています。トータルすれば、世帯数にもよりますが、地域で年間約100万円以上の財源獲得も見込めます。

ごみの回収方法を地域自らが決めて、財源を得る。そのチャレンジの先頭を走っているのが、淀川区です。このような自立した住民自治を進めていくことで、街のイメージが高まります。イメージアップは資産価値の向上につながります。淀川区では、こういう取り組みを【地域ブランドづくり】の一つにしていきたいと構想しています。加えて、これが将来の税のあり方や負担額を考えるきっかけになれば幸いです。

ご興味のある方は、ぜひ下記担当までご連絡ください。  
政策企画課 5階51番 ☎6308-9683 淀川区 コミュニティ回収 検索